

5. 日常の点検とお手入れ

5-1. 機器の清掃

機器の外装を清掃する場合、通常は乾いた布で拭いてください。

汚れがひどい場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。

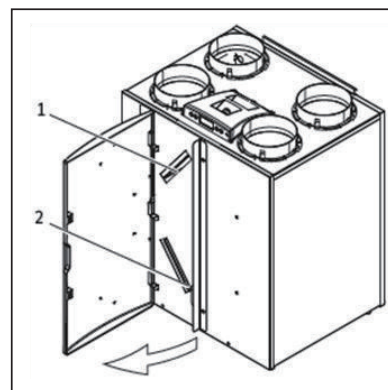


- ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロン製のたわし等の使用は、機器を傷めますので絶対にやめてください。
- 機器を水で洗わないでください。また、水に浸けないでください。
- 足場を確保して、転倒等のないように注意してください。

5-2. フィルター清掃と交換

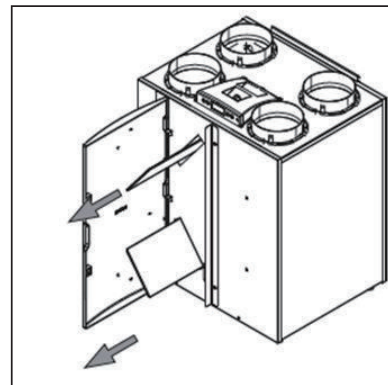
○表示パネルのメッセージ欄に「F I L T E R」と表示された場合、または3ヶ月に一度を目安にフィルターを清掃してください。

- ①P. 10「4-7. 機器のON/OFFの切替えかた」を参照して機器を停止させます。
- ②フィルターカバーの右中央の取手を持ち、手前側に引きフィルターカバーを開きます。



1：室内からの排気フィルター
2：室内への給気フィルター

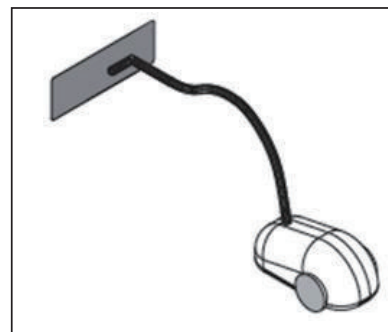
- ③2つのフィルターを手前に引き出し、機器から抜き取ります。



- ④2つのフィルターを掃除機等で清掃します。



- 機器を長くご使用いただくために、年1回を目安にフィルターを交換してください。ただし、汚れがひどい場合は、適時フィルターを交換してください。
- フィルターは、水洗いしないでください



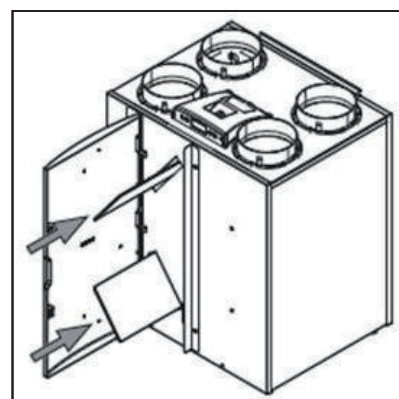
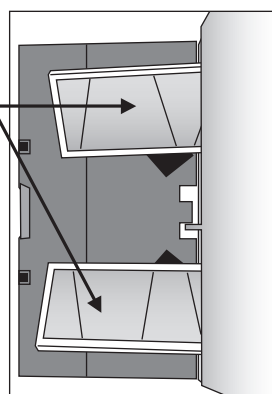
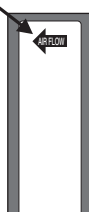
- ⑤フィルター枠の網側が内側を向くようにフィルターを戻します。

MEMO

- ハイクオリティ仕様のフィルターは側面に記載されている「AIR FLOW」の矢印の先端側を機器中央に向けます。

「AIR FLOW」表示

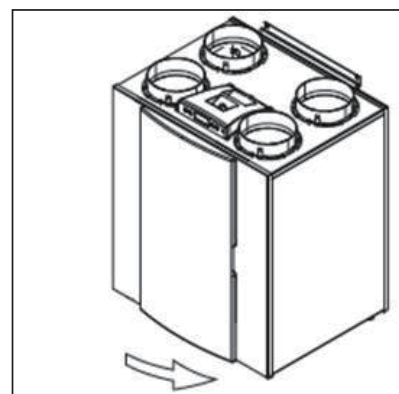
フィルター枠網側



- ⑥フィルターカバーを閉じます。

- ⑦P. 10「4-7. 機器のON/OFFの切替えかた」を参照して機器を動かします。

- ⑧P. 9「4-5. フィルター交換メッセージの消しかた」を参照して「FILTER」表示を消します。



6. 故障かな？と思ったら

症 状	考えられる原因	対 策
給気がされていない。	外気フードが詰まっている。	屋外の外気フードを清掃してください。
排気がされていない。	排気グリルが詰まっている。	室内の排気グリルを清掃してください。
表示部パネルに「F I L T E R」と表示している。	フィルターの清掃、または交換のサインです。	P. 9 4-5項を参照して、フィルターの清掃、または交換後に「R」ボタンを5秒間押してください。
設定風量を変更できない。	P. 6「4-3. 風量の設定のしかた」を参照して操作してください。	左記でも作業ができない場合は、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。
風量切替スイッチで風量を変更できない。	風量切替スイッチ、またはその配線の不具合の可能性があります。	日本スティーベル(株)にお問い合わせください。
表示部パネルにスパナマークが点灯している。	機器内部の不具合の可能性があります。	日本スティーベル(株)にお問い合わせください。
機器の音が大きくなる。	デフロスト運転や、設定風量を大きくした場合、外気フードや排気グリルが詰まっている場合があります。	屋外の外気フードと室内の排気グリル、機器のフィルターを清掃し、デフロスト運転がされていない状態でも音の大きいままの場合は、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。
機器から水が垂れてくる。	機器下部のドレン管につながる配管が詰まっていないことを確認してください。	ご自身で確認できない場合、ドレン管につながる配管が詰まっていない場合は、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。